

優秀賞（林野庁長官賞）

●ライフスタイルデザイン部門 3点



シェルターインクルーシブプレイス
コパル（山形市南部児童遊戯施設）
山形市（山形県）大西麻貴＋百田有希／o+h
（東京都）株式会社シェルター（山形県）株
式会社高木（山形県）合同会社ヴォーチェ
（山形県）特定非営利活動法人 生涯スポーツ
振興会（アプルス）（山形県）
建築・空間分野

雄大な木造ドームや木質感の溢れる回遊型
の大空間で、子どもの年齢、性別問わず思
いのままに遊べ、多様でチャレンジな遊
びを誘発する。雨天の際や冬季の外遊びの
制限といった課題を解決するための屋内型
施設は地域にとって貴重であり、その外観も
周辺風景に溶け込む美しさを併せ持っている。



木製浮き基礎工法
越井木材工業株式会社（大阪府）
技術・建材分野

基礎部分は、建築物が完成した後では意識さ
れることは少ないが、こうした分野にも木材を
積極的に活用し、解体・廃棄・再利用までを含
めたライフサイクルコストにおける優位性と環
境配慮を施主や事業者が意識を向ける契機と
なる点は高く評価できる。防腐処理を施した解
体部材は再利用も容易で、杭や擁壁などの土
木分野での再利用も可能である点も有用性が
高い。

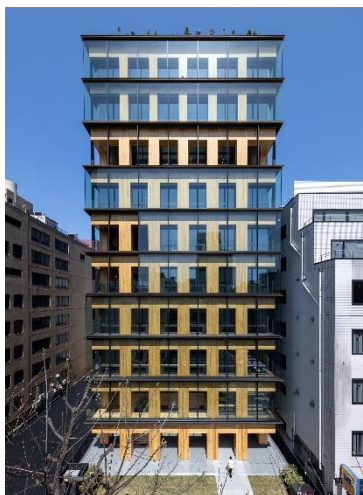


Do kit yourself 家具キット
株式会社維鶴木工（奈良県）
木製品分野

本格的な技術と良質な木材によるDIYの椅子
制作キットであるが、時間をかけて自らの手
でつくことで家具の構造や機能、木材の特性な
ど自然向き合うことになり理解度を高めること
とつながっている点が秀逸である。自分の手
をかけ直しながら愛着を持って使い続けられると
いう木ならではの特徴を伝えるにふさわしい、
社会提案性のある作品と言える。

優秀賞（林野庁長官賞）

●ハートフルデザイン部門 3点



Port Plus 大林組横浜研修所
株式会社大林組（東京都）
建築・空間分野

木造の構造躯体を外からでも見える構造
とすることで、都市や来訪者に向けて木
造建築物のインパクトを訴求して木の時
代の到来を発信する役割を担うとともに、
利用者のウェルビーイングをもたらし空
間提案や効果分析などを行なった先端
的な取組である。空間の用途ごとに五感
や感性を刺激する樹種やデザインの工夫
が施されているため、今後の展開にも期
待が持てる。



禅坊 靖寧
株式会社坂茂建築設計（東京都）株
式会社パソナグループ（東京都）前田建
設工業株式会社（東京都）ナイス株
式会社（神奈川県）
建築・空間分野

自然の中に身をゆだね、天空で木に囲まれ
ながら心身の健康やウェルビーイングを実感
できる感性に訴える非常に美しく、豊かな空
間である。古来から座禅の空間は木が使わ
れ親しまれてきたが、新たな解釈と技術、デ
ザインでその価値を見事に再発見させる建
築である。豊富なプログラムや宿泊機能など、
多様な参加者ニーズに応えている。



木製自転車スポーツタイプ TR-S型
E-Thruタイプ
カネモク工業株式会社（東京都）
木製品分野

自転車のフレームに木材を使うことで、これ
までの金属やカーボン素材にはない柔らかな
質感や木目が持つ特別感が表現できた。木製
フレームとしてJISの試験基準をクリアし、耐
久性も確保されており実用面でも問題ない。
部品の選択によって自分だけのこだわりを
込めた、唯一無二の木の自転車となる独創
性の高い作品。

優秀賞（林野庁長官賞）

●ソーシャルデザイン部門 3点



**みなみあいづ森と木の情報・活動
ステーション「きとね」**
南会津町（福島県）
建築・空間分野

縦ログと重ね梁を用いた、木に関わる様々な活動や情報の拠点となる施設であり、木産地である同町のサプライチェーン構築に取り組んだロールモデルとして評価できる。空間は機能別にうまくまとまっており、フローリングや家具には樹種名の説明を設けるなど来訪者に対する木育機能も持っている。



バウマイスターの家
株式会社平成建設（静岡県） 網野禎昭（静岡県）
株式会社宮田構造設計事務所（東京都）
二宮木材株式会社（栃木県） 株式会社長谷川
萬治商店（東京都）
建築・空間分野

大径木の利用に向けて、製材、建築、施主が連携して取り組むことで課題解決と地域の様々な価値創出につながった意欲的な作品である。大径木は大きなまま使うことで歩留まりを向上させ山側の利益につなげるとともに、仮に解体された後でも再利用できるなど、経済性、社会性とダイナミックな空間づくりを同時に満たしている。



**森への入り口をお届けします
～森デリバリー～**
株式会社東京チェーンソーズ（東京都）
コミュニケーション分野

未利用の幹や枝葉、根などを「森のかけら」と名付けて、それらを使った都市での出前ワークショップを提供するユニークで意義ある取組である。森と街をつなぐ活動であると同時に、異なる表情を持つ多様な木を余すことなく使い、普段木に親しむことの少ない人にも時間や自然に思いを巡らせて欲しいというメッセージが伝わってくる良質なプログラムである。